



市長随筆



新型インフルエンザ

去る8月18日に、本市で初めて新型インフルエンザの発症が確認され、この1カ月の間に50人を超える皆様が、新型あるいは新型と疑われるA型と確認されています。これから冬にかけて、感染の拡大を心配していますが、一方では、感染された皆様も完治されてきています。

しかしながら5月には、兵庫県の学校が予定していた御所浦地区宿泊自然体験が中止になるなど、外部からの影響もありましたし、今後は、学校活動などはもちろん、秋に数多く催される体育行事や文化行事などに影響が出ないように、さらに注意を払わなければなりません。

今年5月、日本で初めて新型インフルエンザの患者が確認され、その後、感染が拡大していったとき、日本中でマスクが店頭から無くなるという、一種のパニック現象が起きたときのことを思うと、今は新型インフルエンザに対する知識も深まり、市民の皆様

も冷静に対応いただいております。しかしながら5月には、兵庫県の学校が予定していた御所浦地区宿泊自然体験が中止になるなど、外部からの影響もありましたし、今後は、学校活動などはもちろん、秋に数多く催される体育行事や文化行事などに影響が出ないように、さらに注意を払わなければなりません。

天草市長 安田 公寛

わ かつさい 若っ喝采



松本光治さん(天草町福連木・27歳)

両親や従業員の皆さんとともに、愛情を込めて作った豆腐を天草全域で販売しています。お客さんから「豆腐の来つとば待っとるよ!」と言われるのが一番の幸せ。とてもやりがいを感じています。休みの日は、愛犬レオを連れて、嫁さんと公園などを走り回っています。人情豊かな天草が大好きです!!

宝島の健康



ひでとも 有田秀友さん (五和町鬼池・84歳)

—— 毎日の楽しみは? ——

栽培を続けて35年になるピワ畑に行くこと。また、ピワとともに暮らしてきましたので、毎晩、明日の畑仕事の段取りを考えることです。毎朝7時ごろ畑に出かけ、花摘みや袋かけなど、季節ごとにいろんな仕事をします。収穫が最盛期を迎える5月ごろは、とても忙しいですね。



健康の秘訣は? 15年ほど前から、毎朝欠かさず10分かけて体操をしています。また、ピワの手入れで木に登り降りすることが、丈夫な足腰の維持につながっているようです。



大好きなお馬さんといっしょに

よい子・つよい子・げんきな子

大矢崎保育園(本渡町)

大矢崎保育園(奈良崎孝一郎園長・全園児79人)は、『よい子・つよい子・げんきな子』を教育の基本として、感謝する心や思いやりのある優しい心を育てる保育を目標に、散歩や戸外遊びを多く取り入れながら、自然の中で健康と感性を高めています。園舎裏には馬の放牧場があり、馬とふれあうことで命の大切さを学び、また、山登りでは頂上まで競走や探検をしたりして、じょうぶな体づくりを目指しています。このほか、毎朝の取り組みとして、全クラス一斉に朝の体操を行っています。0歳から6歳までそろって元気良く楽しめ、レポートも増えました。全員で規律正しく行う気持ち良さを、みんなで感じています。

歌声・笑い声・話し声の幼稚園を自覚して!

愛隣幼稚園(牛深町)

愛隣幼稚園(三崎利美園長・全園児16人)は、昭和29年にアーサー・ヒルグレル宣教師によって設立され、今年で創立55周年を迎えました。子どもの本分である「遊び」を大切にしながら、神様の愛と祈りに満ちた園生活を送る中で、一人ひとりが大切な存在

であることに気付き、互いに愛し合い尊敬する心を持つことができる保育に取り組んでいます。また、同記念事業として、どんぐり農園を開園。肥よくな農地から豊かな収穫を体験し、大きな感動に目を輝かせている子どもたちです。地域の人たちが保護者の暖かい協力とご支援に守られながら、歌声や笑い声、話し声の絶えない幼稚園でありたいと願っています。



大きなスイカ取れたよ!



「自主練」で走り込みを行う生徒の皆さん

目ざせ駅伝3連覇+県チャンピオン!

本渡東中学校(志柿町) 3年 木蜜 真伸

本校では、部活や陸上に関心のある生徒が体力向上を目ざし、毎日走り込む「自主練」に取り組んでいます。その結果、気力・体力が充実し、中でもサッカー部は郡市中体連で優勝することができました。さらに夏休みからは、特設陸上部としてがんばっています。また、本校は駅伝大会でも結果を出しており、男子は郡市駅伝大会2連覇中で、女子も昨年は2位でした。今年の男子チームの目標は3連覇、女子も優勝です。僕は、男子駅伝のキャプテンとして、率先して練習に参加し、チームをまとめていけるように心がけています。10月の郡市駅伝大会では、3年間続けてきた「自主練」の成果を発揮できるようにしたいです。

ぼくのわたしの学校生活 自慢

目ざせトップチーム!

御所浦小学校(御所浦町) 6年 脇島 天翔

僕たちソフト・サッカー部は、27人の部員で毎日練習に汗を流しています。今年のチームはこれまで以上に気合いが入っています。現在はサッカーをして、ドリブルやスペースへの動き、パスやシュートの練習をがんばっています。練習を積み重ねるごとに、

少しずつですが自分たちでもレベルアップしていると感じています。ソフトボールでは、小体連で準優勝できたので、サッカーでも先輩たちを見習い良い成績を残したいです。どの大会でも「優勝」を目標にして、チーム一丸となつてがんばります。そして、僕はキャプテンなのでチーム全体をひっぱって、充実した部活動にしたいです。



今年のチームは気合い十分!!